



○問合せ先 教育委員会生涯学習課
国体準備室 ☎ 311

長崎がんばらば国体 あと2年7月 "Go for 2014"

■国内最大の総合スポーツイベント「国体」
45年ぶり県内各地で開催

【大会愛称】長崎がんばらば国体

【スローガン】君の夢 はばたけ今 長崎から

【大会会期】

平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

【競技数】正式競技：37 公開競技：2

【メイン会場】県立総合運動公園(諫早市)

■松浦市開催 なぎなた競技会
平成15年インターハイ後初の全国大会開催

【競技会会期】

平成26年10月18日(土)～10月20日(月)

【競技会場】松浦市文化会館

【競技種別】成年の部、少年の部(高校生)

※少年の部対象は、現在の高1・中3・中2

■松浦市実行委員会では次のことを目標にしています

- 1 市民とともに開催する大会
- 2 生涯スポーツ社会の実現を目指す大会
- 3 活力あるまちづくりを進める大会
- 4 おもてなしの大会

国体に参加する方法はいろいろあるよ…。応援、ボランティア、郷土物産店、手づくり記念品などみんなで参加して、市民みんなの大会にしよう！
『がんばろう！チームまつうら！』



国際教育・活動支援員

フィオナ・マニング先生の 国際コーナー

○問合せ先 生涯学習課 ☎ 内線 343

Eメール：manning.f@city.matsuura.lg.jp

大騒ぎのフェイスブック

最近あいさつ代わりに「フェイスブックしていますか?」という表現が流行!?いまや世界の至るところで70言語で使えるソーシャル・ネットワークです。

個人同士の交流に始まり企業や団体、最近では佐賀県武雄市議会で議員全員がフェイスブックに登録するように決議されたほどです。

映画をきっかけに日本中で大流行。老若男女フェイスブックを使っている人はどんどん増えているのに、「よく使い方が分からない」という声も聞こえてきます。実はフェイスブックは簡単に情報が発信でき、いろいろな国の友達と交流できるサイトなのです。

登録は無料、メールアドレスを入れるだけで自分のページが作れます。自分のページは、ウォール、写真、基本データの3つに分かれています。自分のウォールで近況を報告したり、コメントを交換したりすることができます。写真は自分がアップロードしたものだけでなく、自分が入っている写真も自分のページに残せます。基本データは自分の卒業した学校や自分の出身地

などいろいろ書いても、書かなくてもいいですが、必ず自分の名前は実名で登録することがポイント。故に「昔の友人との再会」や「新しい出会い」など容易にできるのが魅力です。

フェイスブックは、2004年にマーク・ザッカーバーグ(写真)が発案したもので、当初の目的は卒業アルバムに載っている顔写真を見比べ、投票するサイトでした。それから、エリートの大学生のオンライン・クラブとなり、やがて、世界の皆さんをつなぐツールの1つとして使用されるようになりました。

本来のフェイスブックの目的は、ザッカーバーグが自分のページに書いている通り、「openness」(秘密のないこと)だと私は思っています。

自分のPRをしたいということではなく、自然な自分の心を広げてみるのが、枠を越えた国際理解のキーとなるのかもしれない。



※今月号から、「フィオナ・マニング先生の国際コーナー」と「ハローALT」は、交互に掲載します。

中世の松浦（40） 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡から出土した青銅製品のうち装飾日用品には、鈴、鏡などがあります。

写真1は鈴で、鈴は日常生活の中での呼鈴としての使用が考えられますが、武器・武具の装飾品としての使用も考えられます。鈴は直径が2〜4センチほどのものが2個出土しています。上半部と下半部を別々に作り、内部に鈴玉を入れて接合しています。上半部には吊り手の孔が施された突出部があり、下半部には鈴の音色を出すための切り込みが認められます。このほか装飾品と考えられる遺物に鏡があります。破損していますが、円形で鏡の背の紐部分が残っています。直径8センチほどに復元されます。

写真2は高さ12センチ、下端部直径9・3センチ、宝珠部直径7・5センチ、厚さ2ミリの測る内部が空洞になった擬宝珠状製品です。外面下部には二段の輪状突起帯が観察され、同じ様な突起帯は宝珠を支える基部の中央と上端部にも施されていた様相が観察されます。ただし、表面腐食と砂粒付着のため、明確ではありません。基部には2ミリほどの小さな孔が穿たれており、ここを釘留めして固定していたものと考えられます。船の欄干に取り付けられた飾りの可能性があります。これらはいずれも鷹島歴史民俗資料館に展示しています。



▲写真2
青銅製擬宝珠



▲写真1
直径4センチの
青銅製鈴



図書館の
おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

ビジネス関連の図書資料が入りました。

企業で働く人だけでなく、農業や漁業をしている人をはじめ、自営業、起業希望者、アルバイトの人など広く経済にかかわる人を対象とした本を集めています。

平戸法人会松浦支部からビジネス支援の図書購入費としていただいた寄付により購入した本です。経営や新事業創出、企画、起業、経営訓、広告宣伝・マーケティングの手法などさまざまなジャンルの資料を購入しました。

どうぞご活用ください。



◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どものお気に入りの1冊を紹介します。



御厨町中野の
沖田京子さんと
遜香ちゃん（2歳）

【お気に入りの本】

『はらぺこあおむし』エリック・カール／さく 偕成社

【お母さんからひとこと】

「図書館は月3、4回利用させてもらってます。遜香が1歳の時に購入した『はらぺこあおむし』は大のお気に入りです。何度か読んであげました。字はまだ読めないはずなのに、最近では覚えて自分で読むようになり子どもの成長に驚いています。私の読み方を真似て読んでいます。もともと本好きではなかった私ですが、子どものためにと読んであげているうちに本が大好きになりました。これからも親子一緒に楽しみながら本をたくさん読みたいと思います。」

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です！